

# 長崎県子どもの心の診療拠点病院機構推進事業

平成21年10月6日

長崎県障害福祉課

## ◎拠点病院の組織について

### ○子どもの心の診療拠点病院群

長崎大学病院（精神神経科・小児科）

長崎県立こども医療福祉センター

長崎県精神医療センター

医療法人カメラリア大村共立病院

### ○長崎県子どもの心の診療拠点病院連絡協議会（事務局 長崎大学大学院精神神経科学教室）

子どもの心の診療拠点病院群

長崎大学大学院

長崎県長崎こども・女性・障害者支援センター

### ○長崎子どもの心の診療研究会

子どもの心の診療拠点病院連絡協議会

その他の医療機関、大学、関係団体等

## ◎事業内容について

### （１）子どもの心の診療支援（連携）事業

#### ①専門相談窓口の運営

拠点病院群各々で担当者を定め、的確な運営を図る。

#### ②合同カンファランス、スタッフ学習会

年2回開催

21年度1回目（21年9月6日）

<講演>「児童思春期の自傷行為について」 講師 川谷大治先生（川谷医院院長）

<事例検討会>発表①大村共立病院 ②県立こども医療福祉センター

③長崎県精神医療センター ④長崎大学病院

#### ③連絡協議会の開催

平成20年度 3回開催

平成21年度 3回開催（本日まで）

#### ④長崎子どもの心の診療研究会

※合同カンファランス、スタッフ学習会と併せ開催

研究事業として、長崎大学病院が主となり「中学生のサイコシス体験の分子遺伝学的検討に関する研究」を行う。大学の倫理委員会の結果待ち。

## (2) 子どもの心の診療関係者研修事業

### ① 専門医養成研修

長崎大学病院の研修にリンクした専門医養成

### ② 学校医・かかりつけ医研修

### ③ メディカルスタッフ研修

### ④ 教職員研修

### ⑤ 行政職員・地域ケアワーカー研修(H21.3.19)長崎大学医学部良順会館

ア. 長崎県より事業説明

イ. 各拠点病院が各施設の診療内容や利用の手順について説明

ウ. 対象疾患の説明

21年度は、学校医・かかりつけ医、メディカルスタッフ、教職員、行政職員・地域ケアワーカー研修を統合し、「長崎県子どもの心の拠点病院フォーラム」として、平成22年2月28日開催予定

案: 1. 基調講演(成育医療センターの奥山氏)

2. 各研修会について(4時間)

a) 学校医・かかりつけ医研修会

「心身症の診かたについて」

b) 看護師研修会

「思春期に関する講義およびケース検討会」

c) コメディカル研修会

「児童思春期精神科医療・福祉に携わるコメディカルの役割」

d) 教職員研修会

「不登校について」

e) 行政職員/地域ケアワーカー研修会

「未定」

### ⑥ 定期相談会

長崎県立こども医療福祉センター、長崎県精神医療センターにおいて実施する予定。

## (3) 普及啓発・情報提供事業

### ① 総合相談窓口の運営

事務局による運営

### ② 啓発事業(パンフレット・HP制作等)

ア. 啓発パンフレット作成、配布(21年度)

県内小学校 396校 7460部、県内中学校 208校 4630部

県内高等学校 92校 4095部、県内教育委員会 23委員会 270部

県内幼稚園 183園 915部、県内保育園 258園 2580部

長崎県内郡市医師会 13医師会 1610部

イ. ホームページ作成

長崎大学病院 後期研修

# 子どもの心の診療医 養成コース



## 子どもの心の診療医養成コースの4つの教育病院の特色

### 長崎大学病院 (精神科神経科・小児科)

- \* 精神科、小児科、その他の診療科を有する総合病院
- \* 研究・教育施設が併設
- \* 身体合併症や希少事例に対する高度な総合医療の提供
- \* 児童精神科(子どもの心の診療科)の専門医養成

### 長崎県精神医療センター (精神科・神経科)

- \* 「全国児童青年精神科医療施設協議会(全児協)」加盟の精神科単科病院
- \* 精神科救急医療施設や医療観察法病棟を有する高度精神科医療機関
- \* 児童思春期病棟32床(18床は児童思春期専用ユニット)
- \* 主に中学生以上の思春期患者、特に重度行動障害を有する子どもの治療

### 長崎県立こども医療福祉センター (小児心療科・小児発達科・小児神経科)

- \* 県立肢体不自由児施設と小児科・小児整形外科の医療機関との混合施設
- \* 「長崎県発達障害者支援センターしおさい」を併設
- \* 小児心療内科医や小児神経科医が診療にあたる
- \* 主に幼児から中学生までの児童思春期患者、特に心身症、てんかんの治療

### 医療法人カメリア 大村共立病院 (精神科・児童精神科・心療内科)

- \* 「全児協」加盟の精神科単科病院
- \* 児童思春期病棟36床(18床は児童思春期専用ユニット)
- \* 情緒障害児短期治療施設「大村椿の森学園」が隣接
- \* 主に小学生以上の児童思春期患者、特に被虐待児童の精神・行動障害の治療

## 子どもの心の診療医養成コースに関するお問合せ先

長崎大学病院 医師育成キャリア支援室

TEL:095-819-7847

FAX:095-819-7882

MAIL:career@m1.nagasaki-u.ac.jp

URL:http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/career/

精神科神経科

TEL:095-819-7293

小児科

TEL:095-819-7298

# 2=2の概要

「子どもの心の診療医」養成コースは、精神科と小児科に関わる新しい領域の専門性の高い医師を目指す4年間のコースです。現時点で児童精神領域の専門医制度は確立されていないため、精神科と小児科の研修を幅広く〈行い、最終的には小児科領域または精神科領域の専門資格が取得できるようにプログラムを構成します。研修は前期3年と後期1年に分かれ、前期の3年間は、精神科と小児科を6カ月～1年単位で組み合わせて研修を行います。その間に精神科・小児科どちらの専門医を目指すかを決定し、後期の1年間は将来自分が専門とする科をコーストします。前期3年の研修を、将来精神科医(精神科専門医・精神保健指定医)を目指す者は精神科2年・小児科1年、小児科医(小児科専門医)を目指す者は小児科1年と精神科1年となるように構成すれば、4年間の研修で、各専門医に必要な3年以上の臨床経験をj得ることができ、なお、将来専門とする科を決めず、4年間にわたって両科を均等に研修することも可能です。

研修は、長崎県子どもの心の診療拠点病院機構推進事業×と協力し、長崎大学、長崎県精神医療センター、長崎県立こども医療福祉センター、医療法人カトリック大村共立病院などの、子どもの心の診療に携わる指導医と連携して行います。

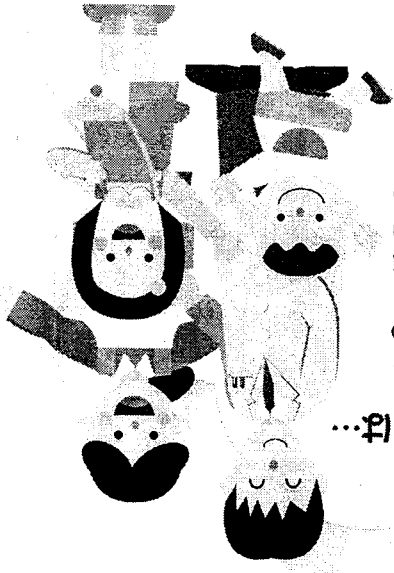
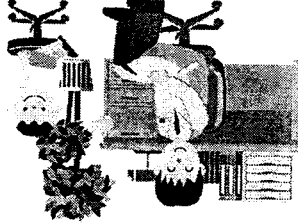
## ※子どもの心の診療拠点病院機構推進事業とは…

精神疾患や発達障害の治療に留まらず、不登校・子ども虐待・リストカット・自殺など、子どもの心の問題は多岐にわたります。そのなかで、子どもの心の診療体制の充実が、今、求められています。

「子どもの心の診療拠点病院機構推進事業」とは「子どもの心の診療拠点病院」を各県に定め、教育機関(保育園・幼稚園・学校など)・児童相談所・精神保健福祉センター・発達障害者支援センター・保健所・福祉施設・警察・地域の病院などと協力し、子どもの心のケアを行っている事業です。

長崎県推進事業ホー&#x2192;<http://www.childrens-minds.net/>

推進事業公式ホー&#x2192;<http://kokoro.ncchd.go.jp/>



## 小児科



教授 森内 洋希

A君は中学三年生。高校受験も心配なし、ウラ替え以降人間関係でも悩んでいません。腹痛や下痢を慢性的に訴えるようになり、二学期に入って増悪したため過敏性腸症候群や不安症の疑いで紹介されましたが、実は慢性大腸炎でした。Bちゃんも激しい頭痛と嘔吐を訴え入院した女の子です。視野狭窄や失調症を示す所見もあり、脳腫瘍も疑われ精密しました。異常が臭つからず、最終的には父親のDVによる心因性反応だとわかりました。Cくんは急性白血病で長し闘病生活中。仕事を抱えた母親が耐えきれなくなっており、特に夜間は不安感が増し不定愁訴が出現します。医師とスタッフができるだけ側に居てあげて声掛けするうちに次第に落ち着いてきました。Dちゃんも原因不明の日和気感染症を繰り返す乳児です。先天性免疫不全症が疑われましたが、実は母親による「代理ミソト」(いわゆる産後性免疫不全)で、自分と周囲の関心を引きつけるために、我が子に病気や怪我を捏造することをしたり、(以上、実在患者さんの大経歴色柄です。)

子どもの心と体を分けて診療することはできません。また母親をはじめとする周囲の人達との繋がりが強く、そこまで一体化して考えなければいけません。子どもの心を守るため、広く深く臨み、診療を目指して一緒に学んでいきましょう。

小児科ホー&#x2192;<http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/pediatrics/>

## 精神科



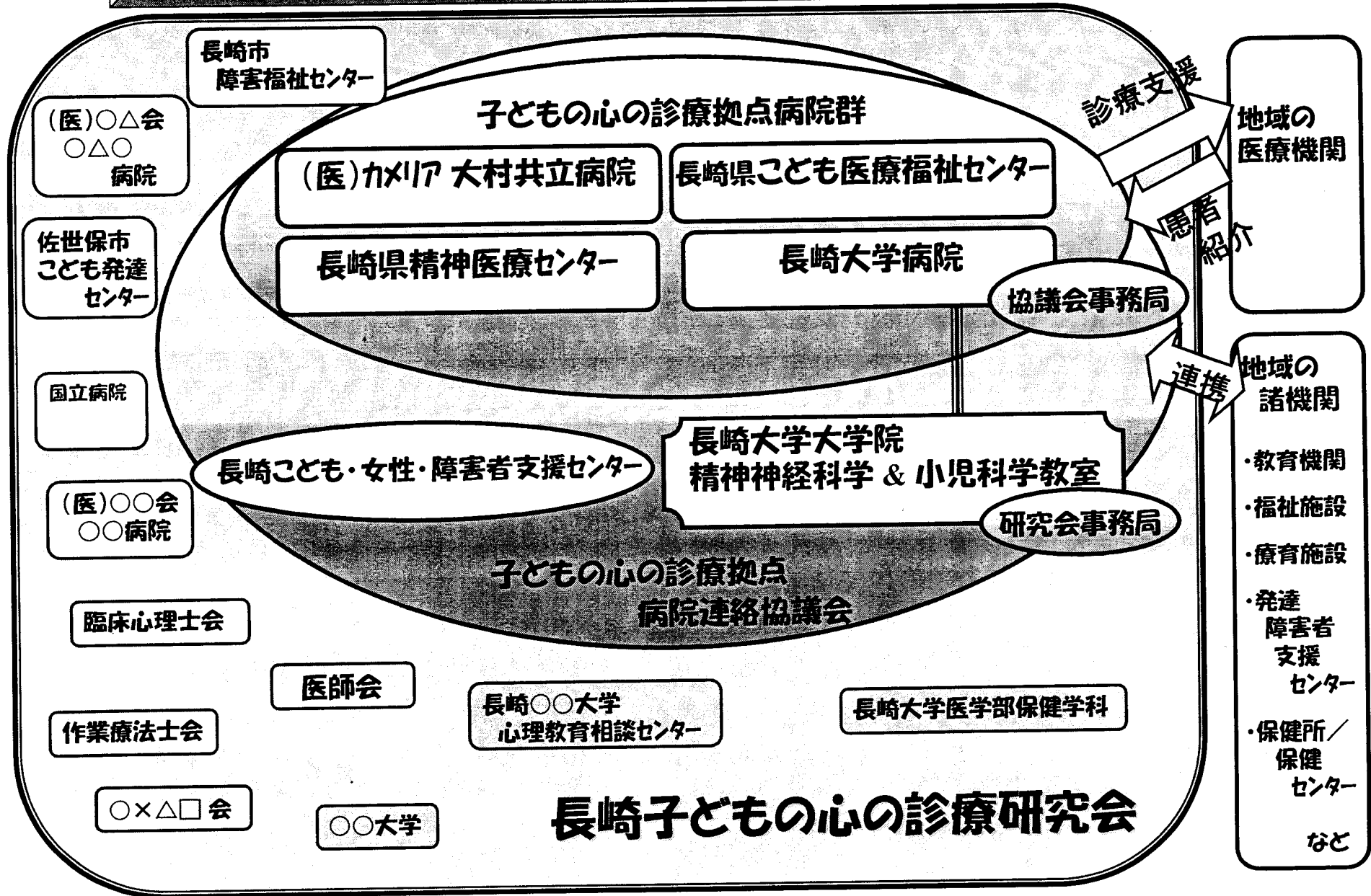
教授 山田 颯哉

長崎大学の姉妹大学であるピュリッパル大学では成人の精神科臨床の礎に児童思春期の精神科臨床が併設されています。欧米では内科と小児科があるように、大人の精神科と子供の精神科が一般的にあり、残念ながら日本では子ども精神医学専門の講座はなく、児童思春期の専門医医師数も欧米の十分の1以下、日本は世界でも児童思春期精神医療の遅れ大きく指摘されている国といえます。そこで長崎大学では小児科と精神科が連携(リエゾン)して画期的な研修プログラムを開発しました。これは大学内だけでなく、県内の子供の心と体の専門家たちの場と人材を集結させ、比較的短期間で児童思春期の精神医学的な知識と技術と身体的基礎の研修を積み、トータルで子供が診られる専門性を有する若手医師を養成するものです。長崎地で医療のニューロソフィアに挑戦し、日本を牽率してみませんか。

精神科研修ホー&#x2192;<http://www.med.nagasaki-u.ac.jp/psychtry/>



# 子どもの心の診療拠点病院推進事業



長崎県子ども心の診療拠点病院の連絡先

長崎大学病院（精神科神経科・小児科）

〒852-8501 長崎県長崎市坂本1丁目7番1号

TEL：095-819-7200（代表）

095-819-7293（精神科神経科）

095-819-7298（小児科）

HP：http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/

長崎県立精神医療センター（精神科・神経科）

〒856-0847 長崎県大村市西部町1575-2

TEL：0957-53-3103（代表）

HP：http://www.pref.nagasaki.jp/s\_iryu/

長崎県立こども医療福祉センター

（小児心療科・小児発達科・小児神経科）

〒854-0071 長崎県諫早市永昌東町24-3

TEL：0957-22-1300（代表）

HP：http://www.pref.nagasaki.jp/kodomo/

医療法人カメリア 大村共立病院

（精神科・児童精神科・心療内科）

〒856-0023 長崎県大村市上諏訪町1095

TEL：0957-53-1121（代表）

HP：http://www.camellia.or.jp/

<本事業のお問い合わせは各拠点病院まで>



～子どもたちの健康はおたがたちが守ります～

長崎県子ども心の診療拠点病院機構推進事業

2008年10月～2011年3月

## <子どもの心の診療拠点病院機構推進事業とは…>

精神疾患や発達障害の治療に留まらず、不登校・子ども虐待・リストカット・自殺など、子どもの心の問題は多岐にわたります。そのなかで、子どもの心の支援体制の充実が、今、求められています。

「子どもの心の診療拠点病院機構推進事業」とは「子どもの心の診療拠点病院」を各県に定め、教育機関（保育園・幼稚園・学校など）・児童相談所・精神保健福祉センター・発達障害者支援センター・保健所・福祉施設・警察・地域の病院などと協力し、子どもの心のケアを行っていく事業です。

推進事業公式ホームページ：<http://kokoro.ncchd.go.jp/>

## <このような活動を行っています>

1. 臨床 子ども心の病気の専門治療
2. 教育 子ども心を専門に扱う医師の臨床研修  
医療・保健・福祉・教育・行政職員への研修会実施
3. 啓発 子ども精神疾患や発達障害についての普及啓発活動  
パンフレットやホームページ作成
4. 研究 4拠点病院の合同スタッフ学習会・事例検討  
他施設共同の子どもの心に関する調査・研究

## <全国の拠点病院>

### [中央拠点病院]

国立成育医療センター こころの診療部

### [拠点病院]

東 京：都立梅ヶ丘病院

神 奈 川：県立こども医療センター

石 川：いしかわ子どもの心のケアネットワーク（国立病院機構医王病院、金沢大学附属病院、県立高松病院）

静 岡：県立こども病院

三 重：県立小児心療センターあすなる学園

大 阪：府立精神医療センター松心園

鳥 取：鳥取大学医学部附属病院

岡 山：県精神科医療センター

長 崎：子どもの心の診療拠点病院ネットワーク

「長崎大学病院」「県立精神医療センター」

「県立こども医療福祉センター」「医療法人カメリア大村共立病院」

## <長崎県子どもの心の診療拠点病院のそれぞれの特徴>

### 長崎大学病院（精神科神経科・小児科）

- 精神科、小児科、その他の診療科を有する総合病院
- 研究・教育施設が併設
- 身体合併症や稀少事例に対する高度な総合医療の提供
- 児童精神科（子どもの心の診療科）の専門医養成

### 長崎県立精神医療センター（精神科・神経科）

- 「全国児童青年精神科医療施設協議会（全児協）」加盟の精神科単科病院
- 精神科救急医療施設や医療観察法病棟を有する高度精神科医療機関
- 児童思春期病棟32床（18床は児童思春期専用ユニット）
- 主に中学生以上の思春期患者、特に重度行動障害を有する子どもの治療

### 長崎県立こども医療福祉センター（小児心療科・小児発達科・小児神経科）

- 県立肢体不自由児施設と小児科・小児整形外科の医療機関との混合施設
- 「長崎県発達障害者支援センターしおさい」を併設
- 小児心療内科医や小児神経科医が診療にあたる
- 主に幼児から中学生までの児童思春期患者、特に心身症、てんかんの治療

### 医療法人カメリア 大村共立病院（精神科・児童精神科・心療内科）

- 「全児協」加盟の精神科単科病院
- 児童思春期病棟36床（24床は児童思春期専用ユニット）
- 情緒障害児短期治療施設「大村橋の森学園」が隣接
- 主に小学生以上の児童思春期患者、特に被虐待児童の精神・行動障害の治療